

食料安全保障、環境、地域、北海道経済を守る



立憲民主党公認

徳永エリ

次世代へつなぐ安心の未来。

私、徳永エリは、参議院議員として2期12年、日本一広い北海道を走り回り、地方の声を国に届け、課題解決のために働いてまいりました。私の専門は、北海道の基幹産業である農林水産業と、気候変動対策などの環境問題です。

一次産業の経営を支え、農山漁村の営みを守り、食料安全保障を確保すること、気候変動から国民の命を守ることは最重要課題です。これからも継続して力を尽くし取り組んでまいります。

4つの基本政策

- 1 安全が続く未来を**
 - 非核三原則を堅持し、核のない平和な世界をめざします。
 - 政府開発援助（ODA）を見直し、人道支援など国際貢献を積極的に取り組みます。
 - 立憲主義・民主主義を貫き、日本の安全と平和を守ります。
- 2 持続可能な未来を**
 - 地球温暖化、気候変動による自然災害から国民の命を守ります。
 - 環境影響に配慮しつつ、再生可能エネルギーの導入を拡大します。
 - 医学と獣医学の横断的な連携（ワンヘルス・アプローチ）に基づく動物由来感染症対策に取り組みます。
- 3 活力ある未来を**
 - 新たな「環境支払」と戸別所得補償制度により一次産業の経営を維持し、農山漁村の営みと環境を守ります。
 - 食料基地北海道の食料自給率を高め、国民の食料安全保障の確立をめざします。
 - 鉄路を活かした交通ネットワークの再整備で人の移動と物流機能を確保します。
- 4 安心して満ちた未来を**
 - 男女間賃金格差の是正、同一価値労働同一賃金をめざします。
 - 介護や年金、住宅政策など社会保障機能を充実させ、高齢単身女性の貧困を解消し、すべての人の暮らしと命・人権を守ります。
 - 家庭の事情に関わりなく、子どもたちが学び、未来への可能性と夢を広げられる環境をつくります。



じっくり聞く。はっきり言う。そして、実行。

徳永エリ プロフィール

1962年1月1日生まれ、札幌市出身。藤女子中・高等学校卒業。法政大学法学部法律学科（通信教育課程）中退。30年にわたりTVリポーターをつとめる。国会議員になっても、現場の声を代弁する姿勢は変わらない。

徳永エリ OFFICIAL SITE 公式ホームページ <https://tokunaga-eri.jp/>

私も徳永さんを応援しています。 立憲民主党北海道 選挙区支部代表 達坂 誠二 比例区は立憲民主党



国民民主党公認

うすき ひでたけ

「給料が上がる経済」を実現

「積極財政」に転換

「人づくりこそ国づくり」

自分の国は「自分で守る」

「正直な政治」をつらぬく

給料を上げる!

経済のエンジンを回せ！国民民主党 比例代表は国民民主党の候補者名または国民民主党へ



さらに詳しい政策はこちら



うすきひでたけ プロフィール

1981年3月28日生まれ、41歳。兵庫県姫路市出身。信州大学経済学部経済システム法学科卒。新潟大学大学院実務法学研究科修了。2011年4月から11年間、衆議院議員秘書。2022年4月、国民民主党北海道代表就任。

北海道を、新しく。

私は北海道で生まれ育ち、「世の不公平を正し、人々を明るく笑顔に」との思いから、政治を志しました。北見市議を1期、北海道議会議員を5期18年、衆議院議員を2期6年務め、前財務大臣政務官の経験を活かして、道民の不安や悩みを寄り添い、現場の声を大切にして、北海道に住む人々を豊かにします。そして、希望が溢れる北海道を、次世代へつなぐ架け橋となる決意です。



自民党公認

ふなはし 利実

私たちも応援します 参議院議員 鈴木直道 高橋はるみ

ふなはし利実 プロフィール 昭和35年11月20日北見市生まれ 道立北見柏陽高等学校、北海学園大学工学部卒業 北海道大学大学院商学研究科修士課程修了 北見市議会議員(1期)/北海道議会議員(5期連続) 衆議院議員(2期)/財務大臣政務官(管内閣) 趣味は、散歩と自宅で筋トレ。特技は、トイレ掃除。好物は、ジンギスカン、甘い玉子焼き、そば。

ふなはし利実が 一次産業を守り、北海道を豊かにします。

- まもる 物価高騰から道民生活を守る
- つなぐ 子育て・学生を支援、孤独・いじめゼロへ
- せめる 農林水産業の生産力を強化、食料の備蓄
- つくる 全固体電池・先端半導体、食品産業を誘致
- かわる 若者の仕事を増やし道民所得を向上

政策の詳細はホームページをご覧ください 公式HP

比例代表は 自民党が 公明党の 候補者へ

平和でもくらしでも希望がもてる社会に



日本共産党 はたやま和也

いま「戦争はダメだ」の声が全通で広がっています。日本共産党は、戦前から命をかけて反戦平和を求めつてきた歴史があります。「憲法9条を守ってほしい」の願いを託してください。

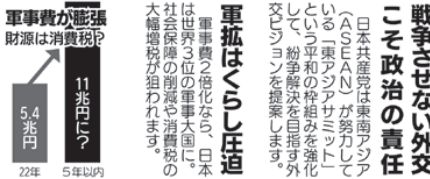
富山和也

消費税5%減と賃上げ「やさしく強い経済」へ 岸田政権、物価値上がりなのに、なぜ年金下げる？

岸田文雄首相は、物価高は低い水準と、生活への自覚がありません。日本共産党は、これらに優先して、提案します。

- 1 世界90か国以上で減税実施。今こそ消費税5%減らします。消費拡大し、景気回復につながります。
- 2 大企業の内部留保に課税して賃上げ支援に活用します。中小企業支援と一体で総額1,500億円。
- 3 シェアリング等をつらぬき男女の賃金格差解消します。夫婦別姓、同性婚認め、性暴力・痴漢なくす。
- 4 医療・教育・年金を減らさない社会保険を拡充します。学費を半額、ケアに手厚い社会に。
- 5 原発「核」のみNO、石炭火力止め食とエネルギー自給拡大します。水田交付金は堅持、地産地消の再生を。
- 6 J-1R地方路線を廃止させない。2030冬季5輪招致をやめさせます。除排雪へ先進の事業業を。

憲法9条いかした平和外交へ 自・公・維新の「軍事対軍事」は危険です



日本共産党の躍進に期待します
非暴力的な外交が平和をもたらす現実的な手段です
清末愛砂 (室蘭工業大学大学院教授/憲法学)

敵基地攻撃、核兵器の共有、そして改憲！。これでは他国との「軍拡競争」を招き、武力衝突の危険を高めるばかり。平和には近づけません。

自由と平和。まっすぐつらぬく。比例代表は **日本共産党** とお書きください

推薦します 戦争させない市民の風・北海道新社会党北海道本部

はたらく 検察 日本共産党公式HP

プロフィール
・2014年～17年 衆議院議員。
・1971年 西條町長選挙で当選。
・道立大学大学院議員会を辞職。
・苫小牧等で中学教諭。
・家族は妻と2子。
・趣味は将棋と野球。

プロフィール

昭和46年2月16日、愛知県生まれ。北大経済学部在学中に仲間とYOSAKOIソーラン祭りを開催。道内有数の観光イベントに育てる。平成22年参議院議員に初当選(現在2期目)。自民党次産部会長、参議院財政金融委員長、党法務部会長、総務副大臣、党連合会長代行などを歴任。現在、参議院農林水産委員長、自民党北海道総合開発特別委員会委員長代理

強い北海道をつくる!

感染症や緊迫する国際情勢など、北海道を取り巻く状況が激変している今、必要なことは、北海道の「存在価値」を高めていくことです。現場に足を運び、皆さんの声を丁寧に聴いて、皆さんとともに解決してまいります。次の100年に向けて、新しいまちづくり、北海道づくりを進めます。



自民党公認 公明党推薦 長谷川岳 51歳

も谷川が考えた 10のミライズ
詳しい政策はこちら
比例代表は自民党・友党公明党の候補者へ
私も応援します! 鈴木 直道

総務副大臣として

情報通信技術を全道に展開
・光ファイバー網を道内全域に網羅
・全国に先駆けたローカル5Gの実証事業を推進

抜本的な防災、スピード感ある復興
・胆振東部地震の被災地支援のため「北海道ふっこう割」を異例のスピードで実現
・旭川のペーパーパン川で相次いだ氾濫被害を受け、堤防のかさ上げや河道拡大などの抜本対策を推進

コロナ禍からの社会経済の回復
・全国の歓楽街で初めて、すすきの地区を感染防止対策と経営支援のモデル地区に
・観光業や宿泊業をはじめ影響を受けた事業者への支援、生活者への支援の実現

一次産業のさらなる発展を実現します

スマート農林水産業の実現
・1キロ四方に細分化した天気予測が可能なスーパーデジタルアメダスの早期実用化を推進
・情報通信技術を活用した生産力向上と労働力の補充

農水産物の輸出拡大
・これまで難しいとされてきた牛乳の輸出実現を推進
・コメ、野菜、牛肉、ホタテをはじめ農水産物のさらなる輸出拡大



宇宙産業を身近にする党 宇宙を身近にしてこの国をもう一度技術立国に!!



はまだ 浜田さとし

- 若者がわくわくできる仕事を宇宙で北海道に—
- ★北海道は開拓の歴史です。つまりゼロからイチを生み出すベンチャー精神がこの豊かな大地を作ってきました。
 - ★宇宙には高度な技術が要求されます。そして日本には、材料、メカ、エレクトロニクスの最高の技術があります。それらを北海道に集結させてスペース・バレーを実現します。
 - ★宇宙による道内の周辺産業への波及はとて大きいでしょう。
 - ★もう東京なんかに行かなくても良い。道内の優秀な若者の流出を防ぎ、外国の様に高い年収を当たり前にします。
 - ★それを政治的視点で牽引します。

宇宙産業を身近にする党 代表 浜田さとしプロフィール

- 1963年 大阪府東大阪市生まれ 59歳 大阪府立布施工業高校・電気科卒業
- エンジニア向けの講演と実践セミナー 技術雑誌の執筆と書籍の出版
- 会社員を経て 1996年 電子機器メーカーを設立
- アメリカの証券会社の依頼で全世界の投資家に向けて講演

参議院 選挙区選出 選挙公報

北海道選挙管理委員会

消費税ゼロ!

経歴 昭和28年 北海道生まれ札幌市在住。北海道札幌北高等学校、城西医科大学卒業。歯学博士。北海道歯科医師会代表議員、北海道歯科医師会理事長、医療法人英山会理事長、札幌「発着者」塾（西部通）代表幹事、北海道復興のための雑誌「北の発着者」責任編集（西部通）の道内執筆として参加。チャンネル北海道キャスター。新党くにもり北海道代表、国守北海道幹事長。

沢田英一（さわだ えいいち）

政府の赤字はみんなの黒字



8. 北海道を明日のワウライナにさせない！自主防衛を進める
今ロシアは「北海道は我々の権利」とまで言い出し、中国は土地買収による「静かなる侵略」を続けています。防衛は国民への最大の福祉です。自主防衛への道を断固として進み子供たちの未来と命を守り抜きます。

7. 消費税ゼロ！大型財政出動で経済再生。政府の赤字はみんなの黒字
経済成長が25年停滞したままの日本。自民党の経済政策は完全な失敗でした。消費税ゼロ！積極財政出動で、内需中心の日本再生を実現します。

6. エネルギーとしての泊原発の再稼働
未だ脆弱な産業界に安くて安定的な電力を供給し、何よりも道民のいのちと暮らしを守るため、泊原発の再稼働が必要です。再生可能エネルギーは不安定すぎて北海道には合いません。原発再稼働の実現でふるさとを守ります。

5. 食料安全保障を考え、北海道の農業・水産業・酪農業を守る
今親光立国は政府の方針ですが、親光は為替の変動や感染症の流行によって安定しません。やはり北海道の基幹産業は、農業・水産業・酪農業です。財政出動で補助金大幅増、北海道と日本の食料安全保障を守ります。

4. 北海道のインフラの強靱化を進める
交通インフラの中心である鉄道は廃線続き、電力はまだ約四年前のブラックアウト時の脆弱さから抜け出していません。強力な大型財政出動を実現し、北海道の公共インフラを守り、道民の命と暮らしを守り抜きます。

3. 先人達の開拓の営みに対する感謝と怒りの百年記念塔を守る
「開拓の歴史は侵略の歴史」という大嘘が解り通っています。また今、北海道の歴史の中で最大の物語「開拓」と先人達の血の汗のじむ努力を認められることは許されません。開拓から五十年で我が国最大の食糧供給基地を作り上げた先人達への感謝と尊厳の念の象徴「百年記念塔」解体を阻止します。

2. アイヌは北海道の先住民、開拓は侵略の歴史という歴史の改ざんを許さない
アイヌの人たちが北海道の歴史に登場するのは鎌倉時代後期です。よって先住民ではなく、縄文人と日本人こそが先住民です。

1. 北海道の土地・企業を外国資本に渡さない
外資（中国資本）によって北海道の財産とも言うべき土地（水源地・農地・観光地・自衛隊基地周辺）や地元企業が今、買収されています。土地を失うことは、ふるさとを失うことであり、道産子の魂を失うことです。



新党くにもり
さわだ えいいち
沢田英一

ふるさと北海道を守る！
日本を守る！

2つの理念と7つの柱

正義

平和のために正義を実現
「対中包囲網の形成」

繁栄

神仏が願われる繁栄の実現
「バラマキから自助努力の繁栄へ」

- 1 中露接近阻止 日本を侵略から守る
- 2 無駄な役人や役所を今すぐ“減量”
- 3 勤勉革命で堅実な繁栄を実現する
- 4 先進国を没落させるグレタ教にNO

- 5 監視強化の流れに歯止めを
- 6 コロナ戦争に打ち勝つ
- 7 LGBTQの安易な権利拡大に抑止を

プロフィール
1966年12月17日生まれ。東京都出身。中央大学法学部卒。新日本製鉄株式会社を経て幸福の科学に奉職し、北海道を中心に支部長を歴任。現在、幸福実現党北海道本部統括支部代表。



もりやま
しんぷく
森山よしのり
幸福実現党公認

国家存続の危機を、平和と繁栄の未来へチェンジ!!

略称：幸福

比例は「幸福」

または
釈量子
とお書きください。



自由・民主・信仰

幸福実現党
こう ぶく じつ げん とう

〒107-0052 東京都港区赤坂2-10-8

お書きください。

「参政党比例候補者名」が
「参政党」と



参政党
DO IT YOURSELF !!

あなたの気づきが日本を救う!

参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

3つの重点政策

1 **子供の教育**

学力(テストの点数)より
学習力(自ら考え自ら学ぶ力)の高い日本人の育成。

参政党ホームページ▶



2 **食と健康、環境保全**

化学的な物質に依存しない食と医療の実現と、それを支える循環型の環境の追求。

3 **国のまもり**

日本の能取りに外国勢力が関与できない体制づくり。

プロフィール
おむらこたろう / 1986年3月生まれ36歳。札幌市出身。北海学園大学大学院修了。3児の父。経営者と政治家の両立を目指して活動中。仕事では出版事業にて個人事業主から中小企業の方までを支援し、政治活動としては子供たちが個性を生かして社会で活躍できる環境づくりを目指し活動中。自著「ゼロ起業を叫ぶ「最初の1歩」」(2021年)



参政党公認
おむら
こたろう
大村
小太郎

